

<学校名> 新座市立新堀小学校

<所在地> 新座市新堀 1-16-5

<電話> 042-493-7551

<本事例の特徴>

本校は、近隣市にあるインターナショナルスクール CAJ (CHRISTIAN ACADEMY IN JAPAN) と年間を通して交流学习を行っている。また、研修のために来日した外国人教師が本校を訪問し、児童と英語を使ったコミュニケーションをする機会を設けている。これらの交流を生かした外国語教育や総合的な学習の時間における国際理解教育の取組について紹介する。

<具体的な取組や成果>

○パートナースクール CAJ (直接交流 COME&GO、オンライン合同授業、交換留学体験など)

本校は学校のミッションに「グローバル人材の育成」を掲げて、近隣市にあるインターナショナルスクールをパートナースクールとして、各学年が交流学习をしている。令和4年度は、まず2・6年生が直接交流「GO」、3年生がブレイクアウトセッションによるオンライン合同学習を行った。習った英語を使って CAJ 児童との会話に親しむことができた。他にも交換留学体験、CAJ 教師による英語の絵本の読み聞かせなどを通して外国語や異文化に親しんだ。2年目となる令和5年度は、CAJ 児童を招き、3～6年生が直接交流「COME」を行い、日本の文化や遊び、新堀小学校について紹介した。給食や休み時間も一緒に過ごし、交流を深めた。また、オンライン合同学習は、3～6年生に広げて実施することができた。



○6学年児童の感想より (一部)

CAJ の友達が笑顔で聞いてくれたり、話しかけたりしてくれたので、最後までやり切ることができました。CAJ の友達との発音の違いがわかりました。もっと発音を意識して話すことができればと思います。

○授業研究イマージョンプログラム 5月・11月

令和5年度に、アメリカやヨーロッパから多くの外国人教師たち総勢約60名が、研修のため本校を訪問した。授業参観や給食の時間を通して、児童と交流をしたり、教職員の授業研究会に参加したりすることで本校が目指す「グローバル人材育成」(ミッション)の一助となっている。



詳細については、新座市立新堀小学校ホームページへ <https://e-shinbori-c-niiza.edumap.jp/>